

令和5年度いばらきものづくり教育フェア

「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール実施要項

1 目 的

- ・「ものづくり」の発表を通して、知識や技能を習得し、活用することによりものをつくることや活用の喜びを味わう機会とする。
- ・技術・家庭科で習得した知識や技能を生かした被服作品等の設計、製作を通して、ものをつくる喜びや仲間と競技をする喜びを味わう機会とする。
- ・自分や家族の生活をより豊かにするために、個性や工夫を生かした製作の目的を明確にすることにより、製作や活用の喜びを味わう機会とする。
- ・製作を通して、ものを大切にすることの心や成就感、自分や家族の生活を豊かにすることの大切さを実感する機会とする。

2 主 催 茨城県教育委員会

3 共 催 茨城県教育研究会

4 審 査 日 令和5年11月16日（木）

※昨年度同様、生徒と保護者、引率者等は会場に集まらず、①製作した作品「バッグ」及び②書類「レポート」を郵送等にて提出し、審査を行う。

5 出場・競技にかかわる事項

- ・出場資格は、県内に在籍する中学生とし、個人競技で行う。
- ・今回は、製作した作品「バッグ」と書類「レポート」審査（以降レポートと表記する）を審査し、スキルコンテストは行わない。
- ・上位入賞者は、アイデアバッグ及びレポートを関東甲信越地区大会に出品する。
- ・関東甲信越地区大会の上位入賞者は、全国大会に出場（zoomを使ったオンライン開催）する。
- ・アイデアバッグ部門か児童・生徒作品コンクール部門のどちらかに絞って参加する。

6 課題及び課題製作上の注意点

参考：全国大会競技規定(1)～(5)に準ずる

(1) 競技の課題

『バッグ（ショルダーバッグ、トートバッグ、リュックサックなど）』とする。

(2) 課題製作上の注意点

①使用する布

- ・バッグ本体の全部または、一部に、家庭にある自分または、家族の衣服を用いる。

その他、衣服以外の布などを加えてもよい。

②デザイン及び機能

- ・衣服の一部をそのままの形で一つ以上活用する。
(例：ポケットの形状やボタンをそのまま利用する など)
- ・『バッグ』の口を閉じられるようにして、中身が出ない工夫をする。

③縫製

- ・入れるものに必要な強度が保たれるように、布目の方向や縫い目の大きさ及び縫い代の始末の仕方などを工夫する。
- ・バッグのいずれかの部分にまつり縫いを取り入れる。
- ・スナップは、必ず一つ以上付ける。
- ・3時間程度で製作できる作品とする。

【縫製の審査基準】

- ・布やバッグの部位に応じて、適切な幅であるか、縫い代を適切に始末しているか。
- ・縫い目の大きさや強度が保たれるようにミシン縫いの工夫をしているか。
- ・まつり縫いが適切にできているか。
- ・スナップを適切に付けているか。 など

④レポート

- ・レポートには、「テーマ」、「構想」、「自分や家族の生活を豊かにする視点」、「私にとってのものづくりの視点」と「衣服の再利用の工夫（どの部分をどのように 活用するか）」その理由を明記すること。また、まつり縫い・スナップを取り入れた部分を明記すること（朱書きする）。
- ・解体前の衣服の全体像を、写真またはイラストで表す。

【レポートの審査基準】

- ・製作テーマ、構想、PRがはっきりしているか。
- ・作品にあった材料を選定しているか。
- ・作品にあった作業手順が示されているか。
- ・レポートに必要事項がもれなく、十分に分かりやすく書かれているか。 など

7 審査及び表彰

(1) 審査 「6」の枠内に記述した審査基準により作品及びレポートを審査

(2) 審査員 茨城県教育委員会学校教育部義務教育課 指導主事 様

(3) 審査結果及び表彰など

- ・上位入賞者は11月16日（木）に担当者から、参加申込書（応諾書）に記載されている学校電話番号、または担当教員連絡先に連絡する。（表彰式は行いません。）
- ・上位入賞者は、関東甲信越大会に出品する。

8 参加申込について

(1) Webの登録

○登録期間

令和5年9月5日（火）～令和5年10月27日（金）

○登録方法

教育プラザWebページより、家庭、技術・家庭科研究部＞教育フェア＞『豊かな生活を創るアイデアバッグ』コンクールWeb応募フォームをクリックし、下記のURLへ移動し申し込み事項を送信する。

【令和5年度「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール参加申込みフォーム】

<https://forms.gle/EqFMSNpwLoZ1mMW28>

※回答は茨城県教育委員会と信頼できる組織ユーザーに限定しています。

県教育情報ネットワークにログインした状態で登録願います。



【参加申込用 QR コード】

(2) 参加申込書（応諾書）の提出

○提出期間

令和5年10月23日（月）～令和5年11月6日（月）

○作成及び提出方法

- ① 参加申込書（応諾書） ※を下記Webページからダウンロードする。
- ② Web登録した作品の製作者の参加申込書（応諾書）を、保護者印、職印など、記入漏れがないように確認し、締め切りまでに『豊かな生活を創るアイデアバッグ』コンクール担当者に送付する。

(3) 作品及びレポートの提出

○提出期間

令和5年10月23日（月）～11月6日（月）

○作成及び提出方法

- ① 「豊かな生活を創るアイデアバッグ『レポート』」 ※を下記ページからダウンロードする。
- ② レポートは5部カラーコピーをして送付する。作品とレポート（5部）を、**担当者あてに提出期間内に提出。**（参加校から郵送、宅配便、直接持参等）

※ 参加申込書（応諾書）、「豊かな生活を創るアイデアバッグ『レポート』」のダウンロード方法
茨城県教育研究会、技術・家庭研究部Webページ
「<http://kyoikuplaza-ibk.or.jp/kenkyukai/>」 各研究部→家庭、技術・家庭研究部

9 問い合わせについて

下記担当者までご連絡ください。

いばらきものづくり教育フェア「豊かな生活を創るアイデアバッグ」
コンクール担当

〒311-1517 鉾田市鉾田 1469-1
鉾田市立鉾田南中学校 教諭 仲田 未歩
電話：0291-32-2757 FAX：0291-32-5907